



ライオンズ-ユニセフ スクール・イン・ア・ボックス （“箱の中の学校”） 早わかりガイド

教育が緊急時の対応に占める役割は増大しています。
学校は、子供たちを保護し、安定をもたらし、平常の
感覚を取り戻すきっかけを与えます。— ユニセフ

「スクール・イン・ア・ボックス」キットは、1990年代半ば以来ユニセフで利用されています。このキットは本来、ユニセフと国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）の教育専門家が、1994年のルワンダ大虐殺によって孤児となり、難民キャンプで暮らしていた何十万もの子供たちに対し、基礎教育を提供するために開発したものです。本キットの目的は、緊急事態発生後72時間のあいだ、子供たちへの教育が途絶えることのないようにする点にあります。このキットを使うことで、教師はほぼどこでも仮設教室を開くことができます。

「スクール・イン・ア・ボックス」の中身：本ボックスはほぼ世界中で利用することができ、教師1名と最高40人の生徒のための学用品や教材が入っています。その中身は特定の文化に偏らないものとなっており、現地の言語で書かれた本、玩具、ゲーム、楽器等、現地で調達される品目によって補完されます。これらは全て、積み重ねできる鍵付きの丈夫な金属製収納箱に収められています。

1996年、ライオンズクラブ国際協会は「スクール・イン・ア・ボックス」プログラムをサポートするため、ユニセフと覚書を交わしました。資金はコペンハーゲンのユニセフ中央物資供給管理部に支給され、そこでキットの大半が組みまると緊急事態下にある国々に発送されます。状況によっては、現地でキットが組みまれる場合もあります。「スクール・イン・ア・ボックス」基金はグローバル基金であるため、寄付を特定の国向けに指定することはできません。



写真はユニセフ/シェザッドの好意により転載

寄付を行うには：ユニセフの「スクール・イン・ア・ボックス」は1個約US\$257.00。本ボックスのための寄付を希望するライオンズの会員またはクラブは、**Lions Clubs International Foundation** を受取人とする小切手に **School-in-a-Box** と明記の上、300 W. 22nd Street, Oak Brook, Illinois 60523-8842 USA（電話：630-468-6934、Eメール：lcif@lionsclubs.org、ファックス：630-571-5735）までご郵送ください。Visa®、MasterCard®、American Express®の各クレジットカードによる寄付も可能です。「スクール・イン・ア・ボックス」基金への寄付額に制限はありません。

クラブ・バナーパッチを受け取るには：US\$500 またはそれ以上の寄付に対しては、新しい「スクール・イン・ア・ボックス」バナーパッチ（上記写真参照）がライオンズクラブに贈られます。US\$500 またはそれ以上の寄付をお送りいただく際に、「ライオンズ/ユニセフ「スクール・イン・ア・ボックス」バナーパッチ申込書」（IAD 306-A）」を同封してください。クラブからの寄付金受領後、本パッチがLCIFより無料で直接送られます。初回以降のUS\$500 またはそれ以上の年次寄付については、そのつど日付の入ったシェブロン・バナーパッチをお受け取りいただくことになります。

寄付方法についての詳細：保健及び児童奉仕活動課宛に Eメール（Children@lionsclubs.org）、電話（630-468-6867、またはファックス（630-571-1692））でご照会いただくと共に、国際協会のウェブサイト（www.lionsclubs.org）をご覧ください。ボックスに含まれる全品目の一覧は、ユニセフのウェブサイト（www.unicef.org）をご覧ください。